

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	北海道 白老町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	アイヌ文化遺産総合活用推進事業		【計画の改善時期】 平成 30 年度
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 32 年度		
5 実施計画の概要			
アイヌ民族の尊厳と自律を回復するとともに、アイヌ文化を次の世代、未来の子供たちに引き継ぐために、今後の白老町における中長期的な展望に立ち総合的方針として定めた「白老町アイヌ施策基本方針」に基づき、文化資産総合活用推進事業を活用し、消滅危機言語であるアイヌ語のデータベース化、アイヌ民族博物館が所蔵する膨大な写真資料のデジタル化等を行い、その成果を同博物館のWEBサイトで公開する等の取組を行ってきた。 さらに、アイヌ文化への理解促進を高めるため、本町にあるアイヌ文化関連施設に足を運んでいただけるよう、地域におけるアイヌ文化遺産を紹介する映像コンテンツを広く国内外に向けて積極的に情報発信することにより、地域のアイヌ文化遺産に対する価値の認識を高めるとともに、2020年4月民族共生象徴空間の開設に合わせて町内のアイヌ文化遺産活用に向けた機運醸成を図り、本町への誘客促進につなげる。			
6 実施体制			
本実施計画に係る全体の企画・調整及び補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。 アイヌ総合政策課 アイヌ施策推進グループ また、補助事業は次の団体が実施する。 アイヌ文化遺産活用地域活性化推進協議会（会長：白老町長） 構成員：白老町、（公財）アイヌ民族文化財団、（一社）白老観光協会、白老町商工会、白老アイヌ協会			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 69,395 千円	平成30年度申請額： 13,294 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
アイヌ文化への理解促進を高めるため、地域におけるアイヌ文化遺産を網羅的に紹介する映像コンテンツの作成を行い、町民及び国内外に広く、アイヌ文化への興味・関心を高める。			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
本事業の実施により地域一体となって保存・活用を図る機運を醸成し、今後検討を進めていく。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	白老町 アイヌ総合政策課 アイヌ施策推進グループ		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1：	地域の文化資源を活用した集客・交流									
評価指標区分 1：	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数（具体的な指標は次のとおり）									
具体的な指標 1：	アイヌ文化関連施設への年間来場者数					関連事業：	事業①②③			
目標値 1：	【現状値】 平成 28 年度 20 万人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 100 万人									
設定根拠 1：	地域のアイヌ文化に触れ体験した機会を把握する									
進捗状況 1：	各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度					
万人	20 万人	万人	万人	万人	万人					
	0%									

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	地域におけるアイヌ文化映像コンテンツ作成				実施団体：	(公財)アイヌ民族文化財団	
事業区分：	情報発信				事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 31 年度	
事業概要：	地域のアイヌ文化遺産を網羅的に紹介する情報発信用の映像コンテンツの作成を行う						
評価指標区分：	・コンテンツダウンロード数（掲載HPや動画共有サイトでの再生回数等）					(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	掲載HP及びYOUTUBEの閲覧回数						
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 20,000 アクセス ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 28,000 アクセス						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度		
アクセス	20,000 アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	
	0%						
事業②：	アイヌ民族芸能資料のアーカイブ化				実施団体：	(公財)アイヌ民族文化財団	
事業区分：	記録作成				事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度	
事業概要：	(1) 平成29年度は白老地方で伝承される 8 2 件のアイヌ歌謡の音声資料について、歌詞のテキスト化・対訳を行った。 (2) 前記のうち、46件（収録時間50分）のアイヌ歌謡音声資料について、①館外専門家に依頼し、楽譜及び解説文等を作成②音声・楽譜・歌詞の同期再生動画用ファイル（アーカイブデータ）を作成した。 (3) 平成 3 0 年度はアイヌ民族博物館アイヌ語アーカイブに、前記データを掲載する。						
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等					(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	掲載HP及びYOUTUBE等の閲覧回数						
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 アクセス ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 10,000 アクセス						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度		
アクセス	0 アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	
	現在公開準備中						
事業③：	博物館所蔵の写真・映像資料のデジタルアーカイブ作成				実施団体：	(公財)アイヌ民族文化財団	
事業区分：	記録作成				事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度	
事業概要：	(1) 平成 2 9 年度は写真資料100,608コマを整理・データベース登録し、そのうち25,687コマのフィルムのデジタル化を専門業者に委託し、実施した。 (2) 平成 2 9 年度は大正・昭和期の白老アイヌ関連のモノクロ写真643枚のデジタル化を館内で実施した。音声・映像資料の媒体整理を行い、デジタル映像の内容（目次）をデータベースに登録した。更に映像アーカイブ化して、公開するための文字起こしを実施し、データベースは館内で共有し、（ファイルメーカー）は館内で共有し、閲覧・検索を可能にした。 (3) 平成 3 0 年度は前記データをHP等に掲載する。						
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	掲載HP及びYOUTUBE等の閲覧回数						
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 アクセス ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 10,000 アクセス						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度		
アクセス	0 アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	アクセス	
	現在公開準備中						